



暖かな春の気配を感じる季節となり、いよいよ今年度最後の月が始まりました。木の実幼稚園にとって初めての満3歳児クラスとして歩んできた一年。運動会や音楽会といった大きな行事はありませんでしたが、その分、日々の遊びを大切にしながら、子どもたち一人ひとりの「やってみたい」「おもしろい」を積み重ねてきました。初めての取り組みということもあり、試行錯誤しながらの毎日でしたが、その中で子どもたちは確かな育ちを見せてくれています。

3月は、これまでの経験を振り返りながら、一人ひとりの成長を改めて感じられる時間にしていきたいと思います。残りの日々も、子どもたちとたくさん遊び、たくさん笑い、心を動かす毎日を大切に過ごしていきます。

### クロスケを捕まえよう！（前期クラスのエピソード）

ある日、CDのコマの反射で壁にキラッと光が映りました。その光はいつの間にか「くろすけ」と名付けられ、捕まえようと追いかける姿が見られるように。

次の日も光を見つけるたびに「クロスケおったで！」と嬉しそうな子ども達。「捕まえたい！」「やっつけたい！」と目を輝かせます。

いざ捕まえようとする、手をつかもうとしたり、2つしかない虫網を「かして」「つぎぼく！」と順番に使ったり。足りないと分かると箱を持ってきて、「これでいけるかな？」と工夫する姿も見られました。半分開いた箱を手で押さえながら使う子もいて、その発想に思わず笑ってしまいました。

結局クロスケは捕まえられず、「なんでや〜」「つかまえられへん…」と少し残念そうにする姿も。

小さな光から始まったクロスケ遊び。追いかけて、考え、工夫しながら夢中になる子ども達の姿に、遊びの豊かさを感じています。次はどうしたら捕まえられるのか、みんなで考えるのが楽しみです。

### 絵本、大好き！（後期クラスのエピソード）

絵本が大好きな後期クラスの子も達。中でも『なんでやねん』は大人気で、読むたびにあちこちから元気な「なんでやねん！」が響きます。

音楽遊びではその言葉を取り入れ、「ぐるぐるぐるぐる、ぐるぐるだらけ。なんでやねん！」と自分なりの言葉をつなげて大笑い。繰り返す言葉の面白さや、みんなで声を合わせる楽しさを味わっています。北関東出身の私は、思わず「さすが関西の子ども達！」と感じてしまいました。

もう一冊のお気に入り『きょうりゅうかくれんぼ』では、読み終わるとすぐに「もう一回！」の声。絵本の世界に入り込むように、実際にかくれんぼをしてみました。

「ここなら見つからないかも」と自分で考えて場所を選び、プリンターの裏に海老反りになって隠れる姿も。体をいっぱい使って「どう隠れるか」を考える姿に成長を感じます。

絵本から始まった遊びが、言葉や体の動き、友達とのやりとりへと広がっています。これから子ども達の豊かな発想に、たくさん出会っていききたいと思います。

### 今月の主な遊び・活動

- ・お店屋さんごっこをして遊びます。
- ・ゲーム遊びを楽しみます。

### お願いします

大きく成長した子ども達♡  
4月から笑顔で送り出してあげてくださいね。